



アプリケーションユーザ CAPF プロファイルの設定

[Cisco Unified CallManager の管理] の [アプリケーションユーザ CAPF プロファイルの設定 (Application User CAPF Profile Configuration)] ウィンドウを使用すると、セキュアなアプリケーションユーザにローカルで有効な証明書を発行できます。証明書を発行し、他のセキュリティ関連の作業を行った後、CTIManager サービスと、サーバ上でアクティブになっているアプリケーションとの間で TLS 接続が行われます。

1つのアプリケーションユーザ CAPF プロファイルは、サーバ上のアプリケーションの単一のインスタンスに対応します。たとえば、クラスタ内の2台のサーバ上で、あるアプリケーションをアクティブにする場合は、サーバごとに1つずつ、2つのアプリケーションユーザ CAPF プロファイルを設定する必要があります。同じサーバ上で2つの異なるアプリケーションをアクティブにする場合は、サーバ上のアプリケーションごとに1つずつ、2つのアプリケーションユーザ CAPF プロファイルを設定する必要があります。

アプリケーションユーザ CAPF プロファイルを設定する方法については、『Cisco Unified CallManager セキュリティ ガイド』を参照してください。

